未来工業株式会社 2021年3月期第2四半期 決算説明資料

■ 基本情報

商 号 未来工業株式会社

本社所在地 岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695番地の1

創 立 1965年8月

資本金 70億67百万円

従業員数 連結 1,230名 (単体 840名)

事業内容 電気設備資材、給排水設備及びガス設備資材の

製造並びに販売(プラスチック製品製造業)

事業所 支店:7ヶ所(営業所:27ヶ所)

工場:6ヶ所

業 績 連結売上高375億73百万円(2020年3月期)

連結営業利益 42億11百万円(2020年3月期)

連結子会社 神保電器株式会社 未来精工株式会社

未来運輸株式会社 • 未来技研株式会社

未来化成株式会社 ・ 株式会社アミックスコム

株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

■ 大株主の状況

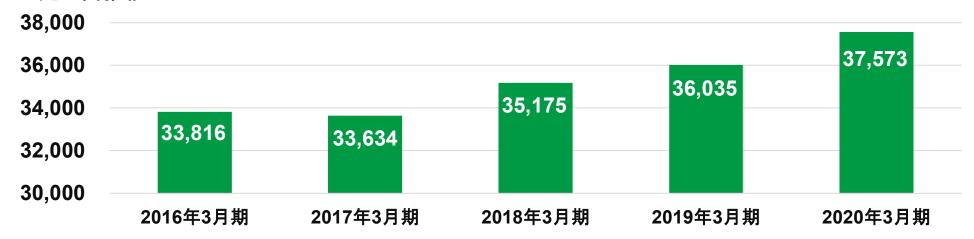
株主名	持株数(千株)	持株比率 (%)
未来A.K.O株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水琴子	1,179	6.5
未来社員持株会	1,013	5.6
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (株式付与ESOP信託ロ・75647ロ)	828	4.6
山田雅裕	768	4.2
山田智絵	768	4.2
清水陽一郎	722	4.0
大澤千緒	652	3.6
岩田まりも	649	3.6

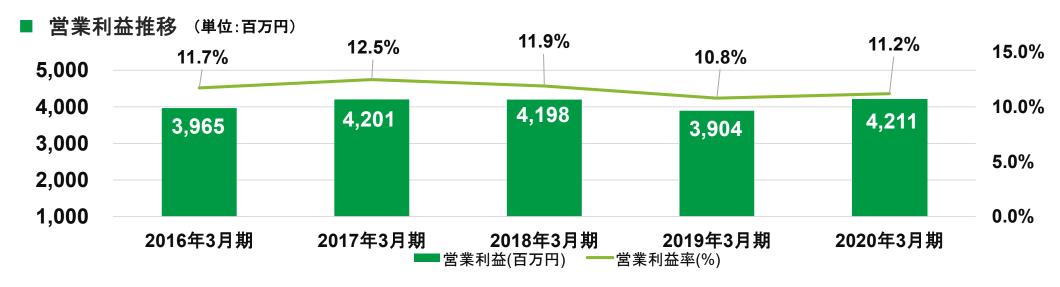
[※]上記の他、自己株式7,603千株を保有しております。

業績推移(連結)

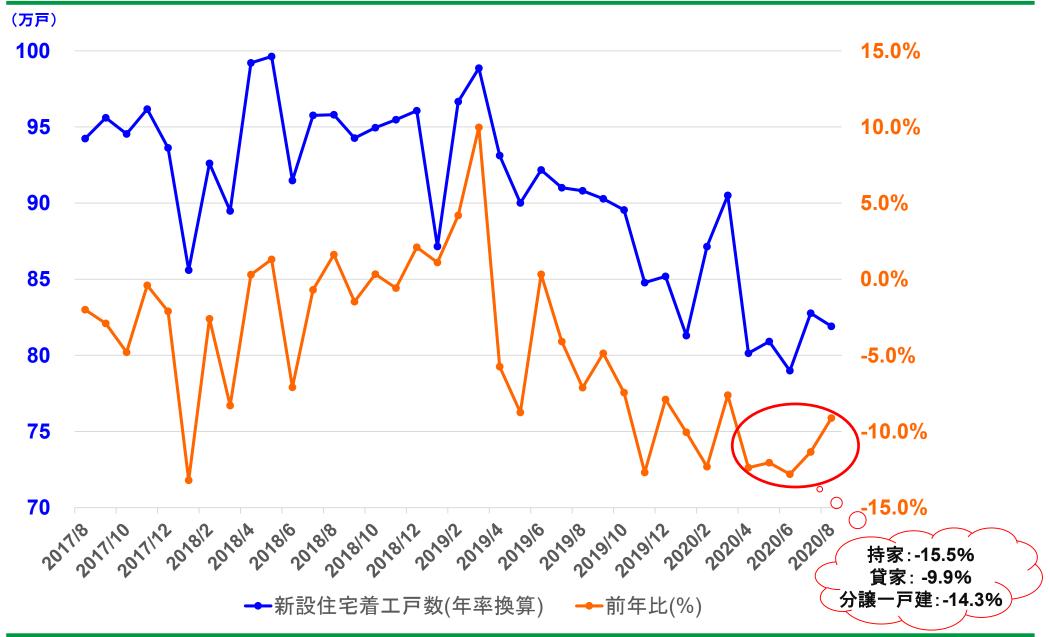
2020年3月期は増収増益(営業利益)となり過去最高売上を更新。

■ 売上高推移(単位:百万円)



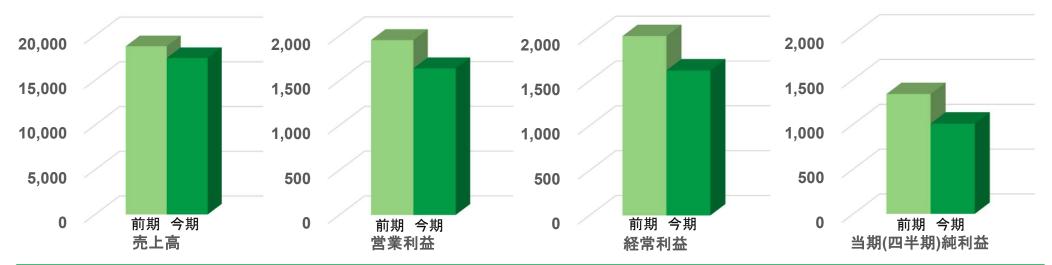


新設住宅着エ戸数(年率換算)と前年比



	2020年	2021年	2021年	前期	比	
	3月期 第2四半期 実績	3月期 第2四半期 実績	3月期 第2四半期 計画	増減額	增減率 (%)	
売上高	18,813	17,499	17,816	Δ1,313	△7.0	
営業利益	1,954	1,638	1,521	△315	Δ16.2	
経常利益	2,030	1,617	1,497	△413	Δ20.4	
当期(四半期)純利益	1,337	1,007	1,244	△330	△24.7	

コロナ禍において、建築現場の工事中断や遅延の発生、新設住宅着工戸数減少に伴い減収原材料単価の下落等があったものの減収の影響等により減益 厳しい状況の中、関係者の健康・安全を優先しながら、製品の生産・供給を問題なく実施



2021年3月期第2四半期 決算概要 ~セグメント別売上高~

配線器具事業 電材及び管材事業 16.5% 配線器具「J·WIDE」 3.5% 「ミラレックスF」等 「ミラフレキSS」等 売上高 4.7% 75.3% 構成比 配線器具「NK SERIE」 「硬質ビニル電線管」等 「スライドボックス」等 省力化機械及び 樹脂成形用金型事業 その他の事業 樹脂成形用機械「巻取機」

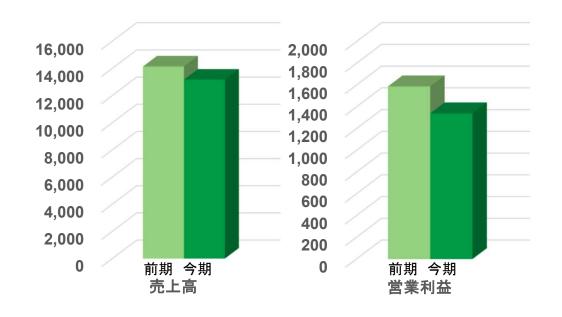
■ 電材及び管材 ■ 配線器具 ■ 省力化機械及び樹脂成形用金型 ■ その他

電材及び管材事業

	2020年	2021年	前其	月比
	3月期 第2四半期 実績	3月期 第2四半期 実績	増減額	増減率 (%)
売上高	14,141	13,174	△967	Δ6.8
営業利益	1,589	1,341	△248	△15.6

コロナ禍において、建築現場の工事中断や遅延の発生、新設住宅着工戸数減少に伴い減収活発な営業活動により物件受注を獲得するなど、地中埋設管「ミラレックスF」と附属品が増加営業利益では原材料単価の下落等があったものの減収の影響等により減益

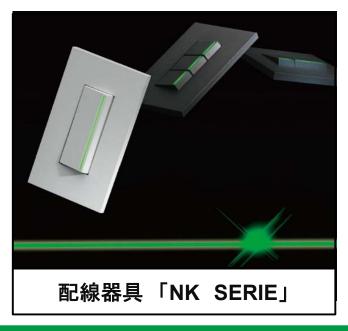


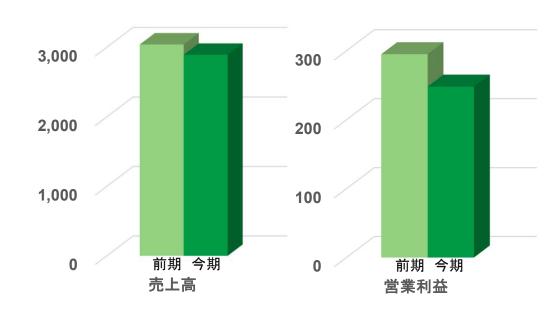


配線器具事業

	2020年	2021年	前其	明比
	3月期 第2四半期 実績	3月期 第2四半期 実績	増減額	増減率 (%)
売上高	3,040	2,892	△148	△4.9
営業利益	295	248	△47	△15.9

意匠性の高い配線器具「NK SERIE」は増加 新設住宅着工戸数の減少等により、「J·WIDE」等の配線器具が減少 営業利益では原材料単価の下落等があったものの減収の影響等により減益





省力化機械及び 樹脂成形用金型事業



樹脂成形用機械

	2020年	2021年 3月期	前其	
	3月期 第2四半期 実績	第2四半期 実績	増減額	増減率 (%)
売上高	860	605	△254	△29.6
営業利益	240	260	19	8.1

企業の設備投資抑制等により自動車関連向けの樹脂成形機械が減少 営業利益は原価率が高かった前期に比べ増益

その他の事業



データセンターの受注が堅調に推移

	2020年	2021年	前期比	
	3月期 第2四半期 実績	3月期 第2四半期 実績	増減額	増減率 (%)
売上高	771	828	56	7.3
営業利益	145	198	53	36.6

(単位:百万円)

総資産:56,523

流動資産:33,651

・現金及び預金: 17,750

•受取手形及び売掛金: 10,203

•商品及び製品: 3,705

負債:12,419

•流動負債:10,037

•固定負債:2,382

純資産:44,286

•資本金:7,067

-資本剰余金:9,538

•利益剰余金:43,623

•自己株式:▲15,942

固定資産: 22,871

•有形固定資産:15,589

・無形固定資産:347

・投資その他の資産:6,935

2021年3月期 連結業績予想の概要

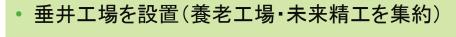
新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業環境への影響は今期末まで残ると仮定

(単位:百万円)

	2020年	2021年	前	期比
	3月期 実績	3月期 予想	増減額	増減率(%)
売上高	37,573	35,008	△2,564	△6.8
電材及び管材	28,396	26,526	△1,869	△6.6
配線器具	6,260	5,778	△481	△7.7
省力化機械及び金型	1,324	1,083	△241	△18.2
その他	1,592	1,619	27	1.7
営業利益	4,211	3,162	△1,048	△24.9
電材及び管材	3,423	2,823	△600	△17.5
配線器具	759	472	△287	△37.8
省力化機械及び金型	345	342	Δ2	△0.8
その他	351	284	△67	△19.1
調整額	△668	△760	△91	_

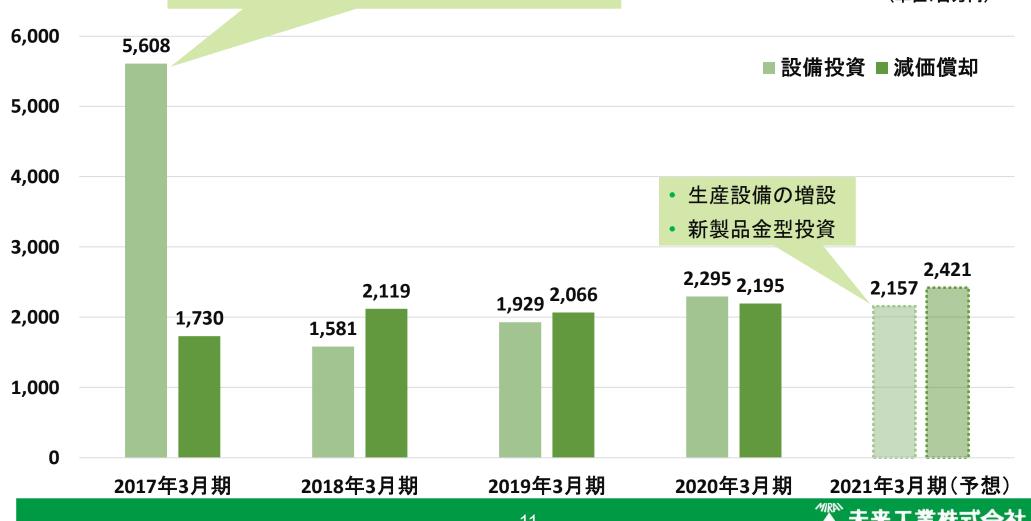
(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。 実際の業績等は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

設備投資と減価償却の推移



基幹システムを再構築のためSAPを導入

(単位:百万円)



株主還元方針 (実績の推移)

業績や財務体質と配当の安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努める方針

